



2019年6月18日

各 位

会 社 名 SHO-BI株式会社
代表者名 代表取締役社長 寺 田 正 秀
(コード番号 7819)

お問い合わせ先
役職・氏名 取締役管理本部長 鎌 形 敬 史
TEL 03-3472-7890

商号の変更および定款の一部変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、商号の変更および定款の一部変更について、2019年12月20日に開催予定の第71期定時株主総会に付議することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 商号の変更について

(1) 変更の理由

当社は、1948年にクシ・ブラシ等化粧雑貨の一次問屋「粧美堂」として大阪の地に創業後、流通市場の変化に合わせて二次問屋へと業態を変更、近年はM&Aを活用してメーカー機能を持つ子会社を傘下に入れることにより、化粧雑貨や服飾雑貨を始め、化粧品・コンタクトレンズ等の商品の企画や製造などに関するノウハウを積み上げ、卸売機能を持つメーカーとしての地歩を固めてきました。その間に株式公開や海外展開などを考慮し、2008年、創業60年を機に現在の社名であるSHO-BI株式会社に社名を変更致しましたが、今後当社が更にモノづくりの力を高め「真のメーカー化」を目指すに当たり、創業時の社名である「粧美堂株式会社」に変更することを決定いたしました。

「粧美堂」という名前には、お客様が「美しく粧う」ことをお手伝いするという当社の創業時からの精神が、シンプルかつ直截的に表されていること、「粧美堂」という漢字の名称は、同じ漢字圏である中国を中心とするアジアの方々に、より当社に対して親近感を持っていただくことができると同時に、日本、安心、信頼、高品質、技術などの要素を想起していただけるものであるということを考慮しました。また社名変更に伴いコーポレートマークを変更、商品パッケージも一新いたします。

今後、当社＝「粧美堂」の知名度及び商品の認知度を国内外で更に高めることに努め、粧美堂のブランド価値の向上を図ります。また、お使いいただいた方に「笑顔を咲かせる」商品を作り出すことにより、消費者との繋がりを更に強化して参ります。70有余年の歴史と伝統を礎に、粧美堂株式会社は当社のDNAである「変化する種」を体現し、新しい時代に向けて次の一歩を踏み出します。

(2) 新商号（英文表記）

粧美堂株式会社（英文名：SHOBIDO Corporation）

(3) 変更予定日

2020年1月1日（予定）

※本商号変更は、2019年12月20日に開催予定の第71期定時株主総会において、定款の一部変更が承認されることが条件となります。

2. 定款の一部変更について

(1) 変更の理由

上記「1. 商号の変更について」記載の商号変更を行うべく現行定款第1条の変更を行うものです。

(2) 変更の内容

変更の内容は以下のとおりです。

(下線は変更部分を示します。)

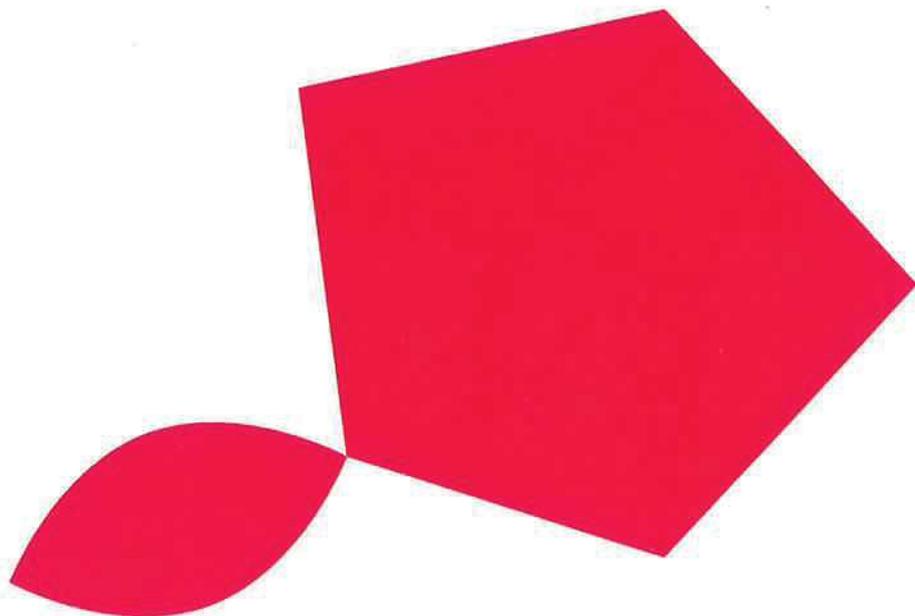
現 行 定 款	変 更 案
第1章 総 則	第1章 総 則
(商号) 第1条 当社は、 <u>SHO-BI株式会社</u> と称し、英文では、 <u>SHO-BI Corporation</u> と表示する。 (新 設)	(商号) 第1条 当社は、 <u>粧美堂株式会社</u> と称し、英文では、 <u>SHOBIDO Corporation</u> と表示する。 <u>附則</u> <u>第1条(商号)の変更は、2020年1月1日をもって効力を生じるものとする。なお、本附則は、第1条の変更の効力発生日経過後これを削除する。</u>

(3) 日程

定款変更のための定時株主総会開催日 2019年12月20日(予定)

定款変更の効力発生日 2020年1月1日(予定)

以 上



SHOBIDO

古代より美や愛情の象徴として世界中に愛された薔薇は、平安時代から「薔薇」という漢字があてられ「しょうび」と読まれました。世界中に愛される雑貨をめざす粧美堂のコーポレートマークとして、その「薔薇(しょうび)」をモチーフにデザインしました。通常の薔薇の花びらは曲線で幾十にも重なっているのですが、五角形の直線で表現することで、先達たちが培い遺してくれた「変化する種」を体現するとともに、将来に向けた「シャープな思考」と「美しい商品」を表現しました。またマークが小さくなった時にも十分な視認性があるように、できるだけシンプルに薔薇を再現しました。コーポレートカラーは、薔薇の華やかさと甘美さを残しながら、マークとして印象強くなるように、PANTONE Rubine Red (強いピンク)を使用しました。70周年を迎え、さらなる発展を遂げる粧美堂のコーポレートマークとして、いつまでも輝き続けてほしいと思います。



新村則人 NORITO SHINMURA Graphic Designer

1960年山口県生まれ。株式会社新村デザイン事務所代表。主な仕事に、資生堂、無印良品キャンプ場、日本マクドナルド、エスエス製薬、角川書店、新村水産、東京オリンピック招致など。主な受賞に、JAGDA新人賞、毎日広告デザイン賞最高賞、環境広告賞大賞、ニューヨークADC銀賞・銅賞、ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、世界ポスタートリエンナーレトヤマ銅賞、ワルシャワ国際ポスタービエンナーレ銀賞、寧波国際ポスタービエンナーレ金賞、中国国際ポスタービエンナーレ銀賞、東京ADC賞などがある。審査員として、日本グラフィックデザイナー協会、国際アート&デザイン大賞、各県美術展、デザインランプリTOHOKUなどを務める。また、ニューヨークADC、中国グラフィックデザイン協会、台湾国際グラフィックデザインアワードの国際審査員として選出される。JAGDA(日本グラフィックデザイナー協会)、東京ADC会員。

